

宮城野区文化センター

第27回

ワンコインコンサート

監修：片岡良和

響きの豊かなパトナホールで、幸せを呼ぶ楽器
「馬頭琴」の演奏を聴いてみませんか。



出演：バヤラト（馬頭琴）

～プログラム～

- ♪ スーホの白い馬
- ♪ 天馬空を行く
- ♪ 万馬のとどろき 他

(※曲目は変更になる可能性があります。)

平成30年 **7月26日** 木

宮城野区文化センター パトナホール

仙台市宮城野区五輪2丁目12-70

(JR仙石線 陸前原ノ町駅前 ご来場の際は車ではなく公共交通機関をご利用下さい)

開演 **14:00**

(開場 13:30)

※終演予定 15:00

入場料 **500円** (全席自由)

チケットのご購入・ご予約は宮城野区文化センターにて

電話 022-257-1213

FAX 022-352-6221

電子メール miyabun-hall@hm-sendai.jp

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

次回のワンコインコンサート
平成30年9月20日(木)開演14:00
男声合唱団せんざん

【主催・問合せ】 公益財団法人仙台ひと・まち交流財団 宮城野区文化センター tel 022 - 257 - 1213
【助成】 公益財団法人朝日新聞文化財団

馬頭琴奏者 バヤラト プロフィール

1976年中国内モンゴル自治区シリングル県の遊牧民の家に生まれる。10歳から馬頭琴を学び、16歳でプロの演奏家になる。

内モンゴル師範大学芸術学部で馬頭琴を専攻。技術に磨きをかける一方、内モンゴル歌舞団に参加するなどプロの演奏家として活動を続ける。卒業後、中国各地で演奏活動を行いながら、後進の指導にあたる。

馬頭琴ってなあに？

モンゴル地域に伝わる民族楽器です。ネックには馬の顔をかたどった彫り物が施された弦楽器。二本のに見える弦は、実は120本と90本の弦が集まって二本に見えるものです。

草原のチェロと称される郷愁を運ぶ音色と、騎馬民族のエネルギッシュな旋律が、心に強く語りかけます。日本古来の楽曲を演奏するにも適した楽器です。

宮城野区文化センターのワンコインコンサートは、誰でも知っている曲をアーティストによる楽しいトークと共に楽しむ、気軽な1時間のコンサートシリーズです。

響きのよいホールで

仙台でも音の良さで定評がある「パトナホール」が会場です。

クオリティの高い音楽を

仙台ゆかりの演奏家による一流の音楽を楽しむことができます。

手軽な料金で

多くの方々に気軽に楽しんでもらえるよう低価格で提供します。

会場までのアクセス

J R 仙石線で、「陸前原ノ町」駅下車 徒歩1分

- 下り：あおば通駅／仙台駅発 — 石巻方面乗車
- 上り：石巻、高城町、東塩釜、多賀城、小鶴新田駅発 — あおば通り方面乗車

【注意】東北仙石ラインは通りません

バス 仙台市営／宮城交通で、「宮城野区役所前」バス停下車 徒歩1分

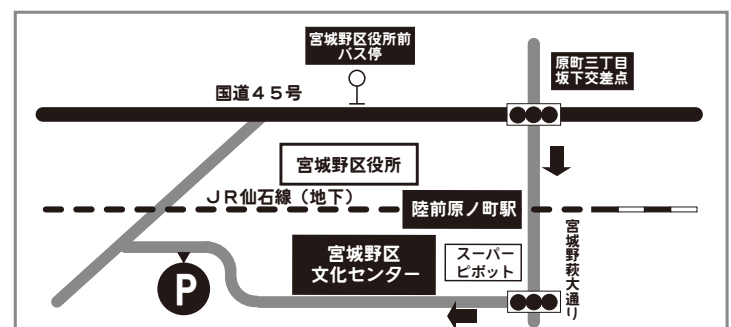
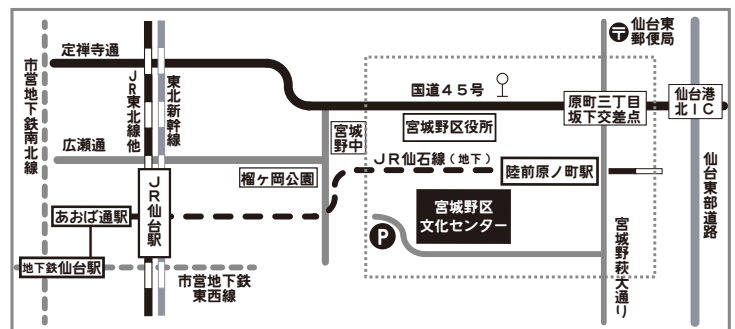
- 仙台駅前発（のりば50、51番）— 蒲生、高砂市営住宅西、東仙台営業所、岩切駅、新田二丁目東、仙台港フェリーターミナル各行きに乗車
- 各方面から、「原町・宮城野区役所経由」行き乗車

車 仙台市中心部から

国道45号線原町3丁目交差点（坂下交差点）右折し、一つ目の信号右折、約300m先左手に駐車場（有料）有

各方面から

国道45号線原町3丁目交差点（坂下交差点）を目指し、交差点を南下（萩野町方面）、一つ目の信号右折、約300m先左手に駐車場（有料）有



※駐車場は、宮城野区文化センター、宮城野区中央市民センター、宮城野図書館、原町児童館・のびすく宮城野との共用駐車場となります。満車が予想されますので、J R等の公共交通機関をご利用ください。